

## 千代川沿川水害意識に関するアンケート調査結果の活用について

## アンケート調査の背景

平成 16 年 10 月の台風 23 号による円山川の水害やその後の台風・集中豪雨等、近年大雨による被害が多数発生

昨年 8 月は、兵庫県佐用町で台風 9 号による局地的な大雨が発生し、死者・行方不明者 20 名の被害が発生

近年、温暖化による大雨の頻発化、台風の激化が懸念されており、大雨による被害を最小限に抑えるためには、日頃からの住民一人ひとりの「水害に備える力」を強化することが最優先課題

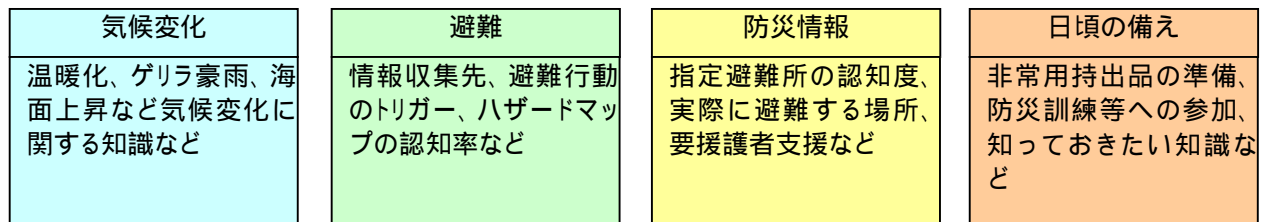


水害に対する住民意識の把握と今後の防災対策に役立てるため、住民アンケート調査を実施。

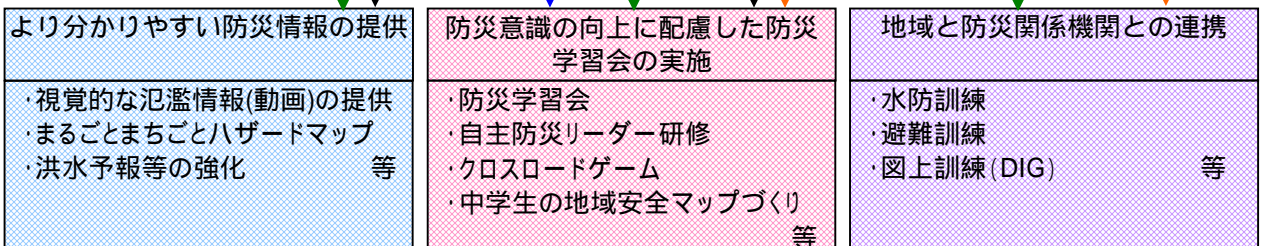
## アンケート調査の実施・分析

アンケートは、「気候変化」、「避難」、「防災情報」、「日頃の備え」をキーワードにして実施する。流域住民の防災意識や気候変化、水害に関する認識を分析し、適応策に反映させる。

(配布数 10,000 人、回収数 1,500 人程度を想定)



## 適応策のメニュー抽出



## 適応策のロードマップの作成

抽出した適応策のメニューを元に、優先順位の検討を行ない、今後のロードマップを作成する。社会実験に向けた次年度以降の適応策の取り組みを検討する。

## 適応策と具体の取り組みの決定

気候変化による千代川流域への影響を流域住民に理解してもらい、適応策に対する地域のコンセンサスを得るため、具体の取り組みについて検討する。

## 千代川沿川地区における水害意識に関する アンケート調査のお願い

平成 21 年 8 月に台風 9 号の影響で兵庫県西部に発生した豪雨の影響では、兵庫県の佐用町で甚大な浸水被害が発生し、多くの人々が避難生活を強いられました。また、平成 19 年 8 月には、千代川流域の若桜町、八頭町の山間地域を中心に、時間雨量が 80mm を越える局地的豪雨が発生し、70 軒の家屋浸水被害が発生しています。近年、温暖化による気候変動の影響が懸念されており、大雨による被害を最小限に抑えるためには、日頃から一人一人が水害に対して備えておくことが重要です。

このため、国土交通省鳥取河川国道事務所では、千代川の沿川にお住まいの皆さまの水害に対する認識を把握し、今後の防災対策に役立てるため、本アンケート調査を実施することになりました。

誠に恐れいりますが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。また、このアンケートの集計は、**国土交通省鳥取河川国道事務所**が実施しており、(株)東京建設コンサルタントに委託しております。ご不明な点がありましたら、下記宛にお問い合わせ下さい。

なお、いただいた情報およびアンケート結果につきましては、他の目的に使用することはありません。

### お問い合わせ先

調査機関：国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

担当：河川管理課 水防企画係 武内

電話：0857-29-1884(直通)(受付 平日 9:00～17:00)

住所：〒680-0803 鳥取市田園町 4 丁目 400

ホームページ：<http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>



問3. こんな時あなたならどうしますか？

大型の台風が九州北部を通過し、6時間後には千代川流域が暴風域に入る見込みで、既に強い雨が降り始めています。このような状況を想定して、以下の設問にお答えください。

(1)千代川の状況や今後の大雨の状況について詳しい情報が知りたくなりました。あなたは情報を何から得ますか？該当するものをお選び下さい。(複数回答可)

- ア テレビ
- イ インターネット(パソコン、携帯サイト)
- ウ ラジオ
- エ 役所や気象台の様子を尋ねる
- オ 外に出て自分で確かめる
- カ 近所の人に聞く
- キ その他〔 〕

(2)風雨が強まり川が増水しています。外では広報車が避難を呼びかけています。あなたはどうしますか？次の中から1つお答えください。

- ア 直ちに避難する
- イ 直ちに避難しないが、避難の準備は始める
- ウ 避難の準備はしないが、情報を集める
- エ 何もしない
- オ その他〔 〕

(3)あなたが避難を決心する場合の決め手は何ですか？次の中から1つお答えください。

- ア 広報車や防災行政無線からの避難の呼びかけ
- イ テレビやラジオからの避難の呼びかけ
- ウ 近所の人や避難を始めたとき
- エ 消防団や近所の人からの避難の誘い
- オ 自宅周辺で浸水が始まったとき
- カ その他〔 〕

(4)近くの川があふれそうになり、避難しなくてはなりません。あなたはどこに避難しますか？次の中から1つお答えください。

- ア 市や町が指定した避難場所(公民館・学校など)
- イ 最寄りの役場や病院など
- ウ 高台にある近くの知人や親戚の家
- エ 自宅の上階
- オ マンションの高層階に住んでいるため外へは避難しない
- カ その他〔 〕

(5)あなたが避難している途中で、近所のお年寄りが気になりました。どうしますか？次の中から1つお答えください。

- ア 一緒に避難する
- イ 避難するよう声だけはかける
- ウ 消防団などに連絡する
- エ 特に何もしない
- オ その他〔 〕

問4.地球温暖化の影響による水害に備えるために、あなたのご意見等をお聞かせ下さい。

(1)地球温暖化の影響と思われる集中豪雨が各地で発生していますが、あなたは、千代川でも、水害が頻発化・大規模化すると思いますか？次の中から1つお答えください。

- ア 頻発化・大規模化すると思う
- イ 頻発化・大規模化すると思わない
- ウ 分からない

(2)あなたは、地球温暖化による大規模な洪水被害を軽減するために、どのような対策が必要と考えますか？該当するものをお選び下さい。(複数回答可)

- ア CO<sub>2</sub>など温室効果ガスの排出抑制
- イ ダム・ポンプ場などの整備
- ウ 決壊しない堤防の整備
- エ 森林の保全や宅地開発等の抑制
- オ 分かりやすい防災情報の提供
- カ 早期の避難勧告の発令・避難体制の充実
- キ 住民の防災に関する知識の向上
- ク その他〔 〕

(3)あなたは、地球温暖化による大規模な水害に備えるために、どのような知識や情報があればよいと思いますか？該当するものをお選び下さい。(複数回答可)

- ア 地域の危険な場所や過去の水害情報
- イ 避難場所や避難の方法
- ウ お年寄りや身体の不自由な方の支援方法
- エ 防災情報の入手方法
- オ その他〔 〕

(4)あなたは、地球温暖化による大規模な水害に関する自分の知識を深めるために、どのような手段や方法が必要だと思いますか？該当するものをお選び下さい。(複数回答可)

- ア 学校での教育
- イ 役場や自治会などでの講習会
- ウ 市や町からの広報資料(例:「とっとり市報」)
- エ 国土交通省や鳥取県などのホームページ
- オ テレビの特別番組や新聞の特集記事
- カ その他〔 〕

(5)あなたは、地球温暖化による大規模な水害に備えるための訓練や勉強を行うとしたら、どのような内容を希望しますか？該当するものをお選び下さい。(複数回答可)

- ア 地球温暖化に関する勉強会
- イ 水防や救助、避難に関する実地訓練
- ウ 地域の危険度や安全に避難するための勉強会
- エ 水害体験者のエピソードなど体験談が中心の講演会
- オ 国や県が取り組んでいる水害対策等の説明会
- カ その他〔 〕

問5.地球温暖化の影響による水害に備えるため、また防災・減災に関することで国や地方自治体に対して何かご意見等がありましたら、ご自由にお書き下さい。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。